



company profile



S h e e p M e d i c a l

会社名	SheepMedical株式会社
設立	2017年3月
事業内容	デンタルプロダクト事業・コンシューマープロダクト事業
国内オフィス所在地	東京都新宿区高田馬場1-17-15 唐橋ビル6F（本部拠点） 東京都中央区八丁堀3-36-8 高橋ビル5F（本社登録地/歯科技工所） 東京都板橋区西台4-3-28（歯科技工所） 愛知県一宮市せんい2-9-16 ササキセツムビル4F（事務所） 神奈川県横浜市鶴見区末広町1-1-40 横浜市産学共同研究センター207号室（研究室） 東京都渋谷区鶯町1-5（事務所）
代表者・CEO	松本直純
進出国・地域数	10か国・地域（2022年4月）
従業員数	日本単位：161名（2022年4月） グローバル連結：274名（日本：161名、海外113名）（2022年4月現在）





S h e e p M e d i c a l

アジアおよびグローバル市場に進出



日本



台湾



ベトナム



中国



フィリピン



インド



タイ



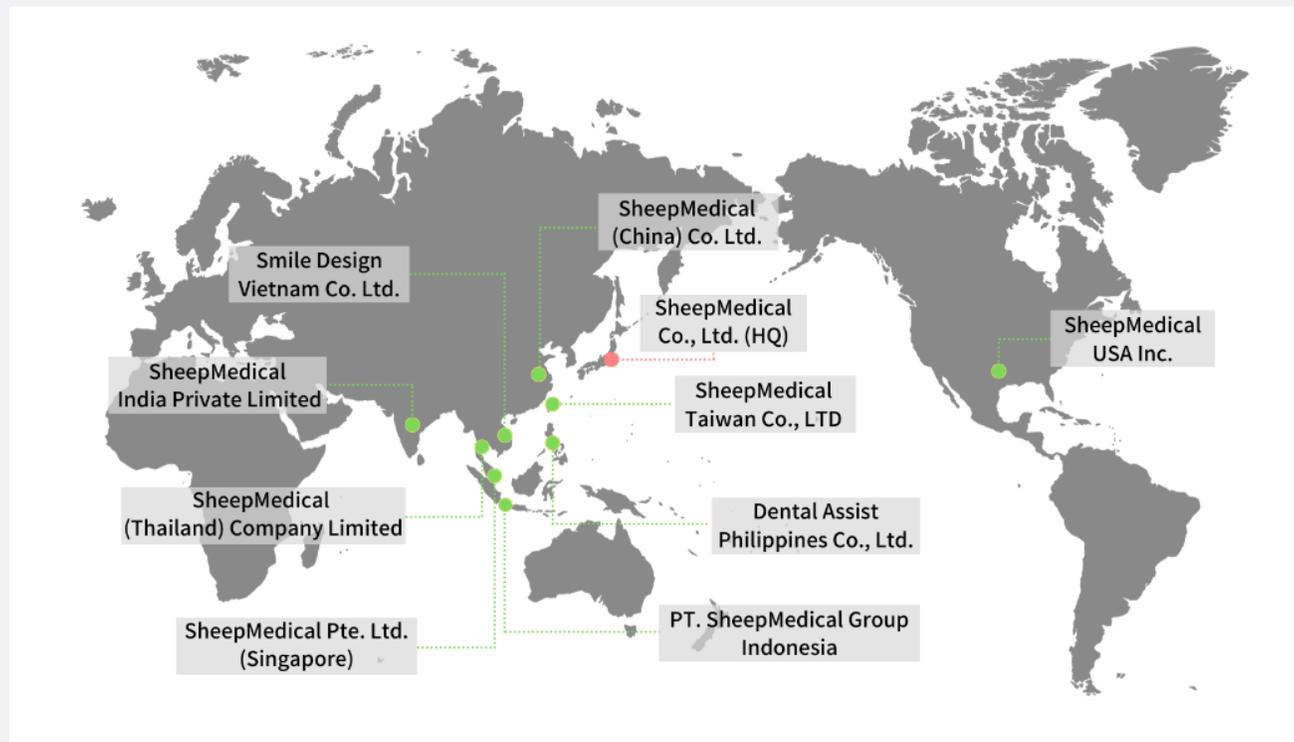
インドネシア



シンガポール



アメリカ





S h e e p M e d i c a l



東京大学

東京大学口腔外科・小児外科を母体講座とした社会連携講座「組織幹細胞・生命歯科学講座」を開設。当研究を通して、マウスピース矯正およびブラケットワイヤーを併用したコンビネーション治療における新たなデファクトスタンダード足り得る技術を模索してまいります。



大阪大学

大阪大学器官制御外科学（整形外科）との共同研究を開始。当研究を通じて、歯科矯正や骨折治療、骨粗しょう症治療など、骨の代謝に関わる様々な問題に対処する新しい技術の確立を目指してまいります。



研究会・勉強会

マウスピース矯正に関する日本最大規模の技工症例発表数で育成・勉強会に貢献。日本マウスピース矯正歯科研究会の法人会員として、積極的な参加・支援・発表・研修会の主催などを行っています。



S h e e p M e d i c a l



事業成長を牽引する歯科マウスピース矯正装置の製造事業

- デジタル技術と3Dプリンタを駆使して製造されるアライナー
- 国家資格を有し高いスキルを持つ歯科技工士がデザインをサポート
- 日本国内に大規模製造拠点を有する



S h e e p M e d i c a l

“未”病をテーマに事業を展開する企業として、歯科矯正と予防医療のデジタルトランスフォーメーションを推進

デンタル事業

アライナーデジタル技術と高い歯科技工士の技術を生かした高品質かつ手ごろなアライナーなど歯科矯正装置を製造しています。また歯科矯正のシステム化とビジュアル化を目指して関連するサポートサービスを展開しています。

コンシューマープロダクト事業

日常のあらゆるシーンに健康寿命を実現する商品やサービスを提供するため、《未病》領域の最前線で新しいビジネスを手掛けてまいります。

- 
- アライナー
 - IDB
 - リテーナー
 - 歯列拡大装置
 - ジルコニア
 - 無呼吸マウスピース

- 
- 腸内細菌検査
 - サプリメント



SheepMedical